

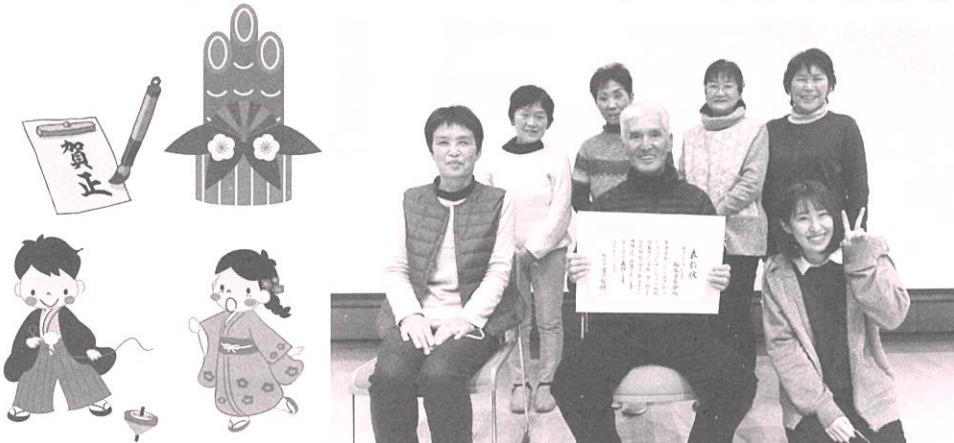
ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。



注 将来の目的や成功のために長い間苦心・苦労を重ねることを意味する



あけまして
おめでとう
ございます

新年のご挨拶

町長表彰 ボランティア便り編集委員会

「餅つかずしめ飾りせず 松立てず

かかる家にも 正月はきつ」 一休禪師

何もしない、何もできない、そんな声が数多く聞かれた年が去り、また新たな年がめぐってきました。コロナ禍を拭いきれないままに迎えた正月を、どう過ごされたでしょうか。あらゆる物事が先行き不安の中でも時は流れ、新年度に向けての活動が始りました。

こんな時こそ足元を見守り、一步一歩の確実な積み重ねが、やがて大きく実を結ぶ事を信じて歩み出しましょう。

私共ふれあいひろば編集委員会は、昨秋、はからずも町長表彰の栄に浴しました。これもひとえに日頃から労をいとわず協力し陰で支えて下さる多くの皆様のお力添えの賜と、深く感謝申し上げます。

これを機にさらなる精進を重ね、より親しまれる紙面づくりに努む所存であります。今後とも宜しくお願い致します。

ボランティア便り編集委員会

シリーズ ボランティアグループ紹介

いとし児会



いとし児会は、35年ほど前に先輩方が若妻健康教室でのお子守りボランティア活動として始めてくれた会です。

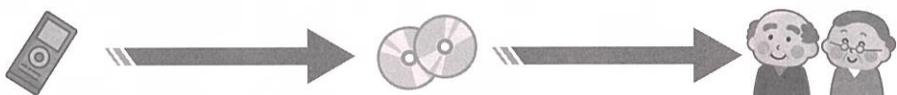
活動内容は、子育て支援センター“おひさま”の事業に合わせて、年に5.6回ほど子どもさんのお子守りをしています。コロナ禍でおひさまの事業が中止となり、活動が減ってきてしまいました。そこで今年は町の施設でもある清流苑プール下の桜の木の下の草取りボランティアを月に1回行ってきました。沢山あった草も毎月取る事により、だんだんと草がなくなり、気持ち良く活動ができました。

コロナ禍の中でも、できることを見つけ、月1回のペースで行うことで会員同士の親睦も深まりました。楽しいお仲間と一緒にお子守りや草取りをしてみませんか？興味のある方は是非ご連絡下さい。

蒲 澄子



スイートボイス



朗読ボランティア「スイートボイス」は町の広報、館報、社協などより、ボランティアなどより、議会などより等を今は11人の仲間で毎月定例会を開き、朗読の分担を決めます。各自が家でボイスレコーダーに録音して社協へ届けます。社協では編集して利用いただいているお目の不自由な方に届けて下さるのですが、今は3人の方が聞いてくださっています。拙い読み方でも許してください。

デイサービスの皆様と歌ったりお話、手品を見ていただくような交流をしていたのですが、今はコロナで出来ていません。また交流できる日を待っています。

小さな活動ですが自分の為になっているなあと思います。
皆でお仲間を待っています。どうぞ社協に声をかけて下さい。



小川 陽子

興味のある方は
ご連絡ください
松川町社協
電話：36-3778

インター入口の花だん作り

花てまりクラブ

季節の移ろいと共に咲く草花は花曆とも言われ、季節を実感させてくれます。春、梨の花、りんごの花もふるさとまつかわのやさしさを伝えてくれますが、それに加えて沿道に季節の花がゆれていたなら、少しだけ温かくお迎えでできるのでないでしょうか。そんな気持ちからインター入口の花だん作りが始ました。平成16年夏、丈夫に根を張った草の株を少しずつ掘り上げて、会員の庭から持ち寄った花苗を植えていました。自分のもう一つの花だんと考えて徐々に花を増やしていました。現在では上り下り80m区間ほぼ花の株に変わっていました。この度町長表彰をいたたく事が出来ました。これまで町内の皆様からのご支援があり、大島区の方から花苗の提供などご協力頂き、深く感謝致します。現在会員12名に加えて男性の協力も入きな力となっています。これからも上大島花いっぱい協議会の皆さんと一緒に、楽しみながら、花だんの手入れを続けていきたいと思います。



市原 すみ子



一年と六ヶ月の中間報告とお礼

地域で食材を循環させる会

何原 弓絃

令和2年7月に始めた活動がここまで継続できました。地域の皆様の深いご理解と多大なるご支援のおかげと厚く感謝申し上げます。

どうやって食材を集めれるの? どこのどなたに何処でお渡しするの? 準備の時から手探りの連続でした。片端から手立てを探して、お願いをし続けてきた結果、沢山の住民の皆様、団体の皆様、個人商店様、スーパー様、企業様など思いがけなく広く食材をお届け頂いております。案内のチラシを町外にも広げて下さった方が居た花苗を植えていました。自分のもう一つの花だんと考

えて徐々に花を増やしていました。現在では上り下り80m区間ほぼ花の株に変わっていました。

この度町長表彰ミニでの活動紹介、企業につなげて下さった議員様等、数えきれない多くのご支援があつたからこそと深く感謝しております。只今、子どもさんがいる25世帯ほどに月に1回、食料をお渡ししております。まだまだ十分な量がここまで活動を継続することが出来ました。コロナ禍が収まるまではと考えております。

中間報告を申し上げなお一層のご支援を重ねてお願い申し上げる次第です。

私たちができるコロナ対策は
これまでと変わりなく

福祉を考える会とボランティア連絡会では、12月16日(木)の夜6時半から「えみりあ」ホールで新型コロナウイルスのことを探る学習会を開きました。

講師に赤十字病院・感染管理認定看護師の松下美幸さんをお願いして、感染症や変異株、現在広がりつつあるオミクロン株についてお話しして頂きました。慢性腎臓病の方をはじめ生活習慣病の高血圧や肥満の方などが感染症の重症化があると聞き注意が必要と思いました。

そして今私たちができる事は、マスクを正しく着け換気の悪い空間を避けるなど、これまでと変わりなく対策をすることが大切と話されました。

参加者からの質問では、娘さんには持病がありワクチン接種に慎重になっていたというお話を、強制ではないので家族やまわりで接種できる方が受けて頂ければいいのではと答えられ、会場一同納得のうなずきがありました。

福祉を考える会
ボランティア連絡会



ホーイ元気? ○

。只今、勉強中!



この11月、65才となり、めでたく「高齢者の仲間入りとなり、記念すべき誕生日プレゼントに、スマホに買い替え、ようやくスマホデビューしました。

ところが、忙しいりんごの時期なので、最低限の使い方だけ習って帰ってきました。

りんごの荷造り作業をしていると早速電話が「どうが、電話のマークを押しても、何回押しても出られない。同じ人から続けて3回もかかって来ても、結局出られず「電話に出て下さい」とメールが来た。なぐり書きしてきたメモを見て、押すだけじゃダメとわかった。

それからは、息子に色々教えてもらうながら勉強中。ところが、この先生が怖い!!

「何回教えればわかるの?」「何でこんなのがてるの?何がしたいの?」「何だかわからんけど、こんなのがちやつた」と私。何か頼むと、「この前、教えた通りやりな」と言われ、メモを見る。まるで小さい頃の敵討ちをするかの、ことく怒る。「おいおい、私はそんなに怒らなんだから」と思うけど。今日ライン電話が来ただけど、やっぱり出方がわからなくて切れてしまった。これは横にスワイプするらしい。まだ…まだだ…。佐々木孝子